

2 1 泉平ハイツ事業報告書（令和 6 年度）

1 事業方針

- 安全安心な環境で質の高い介護サービスを提供します。
- ICTの活用等により働きやすい職場環境づくりを推進します。
- 地域の医療機関や地域包括支援事業所等との連携を強化します。
- 自ら考え行動できる人材の確保と育成に努めます。
- 地域資源の円滑な活用と地域ニーズへの貢献活動を推進します。

2 実施事業及び職員体制

令和 7 年 3 月 31 日現在（単位：人）

事業種別	利用者数		職員数				
	定員	現員	介護員	看護職員	調理員	その他	合計
介護老人福祉施設	74	63	43	6	11	10	99
短期入所生活介護	16	12～16/日					
通所介護	25	10～18/日	6	2	1	0	
認知症対応型共同生活介護	18	17	18	0	0	1	
指定居宅介護支援事業	35	35	1	0	0	0	

* 職員数には非常勤職員を含む

* 職員数のその他は、事務、洗濯、庁務に係る職員

3 サービス業務

（１）入浴環境整備検討事業＜特別養護老人ホーム＞

入浴系の職員を中心に令和 7 年度更新に向けて特殊浴槽機種を選定。実際に職員がデモ機入浴を体験するなどして、利用者の気持ちに寄り沿った機種構成を検討しました。

（２）利用率安定化事業＜ショート＞

職員不足の状況もあり、利用者個人に合わせた余暇活動等の対応までは出来ませんでしたが、令和 6 年度は 18 名の新規利用がありました。

サンアップル指導員による運動指導を依頼しましたが、介護施設向けの資格者でないことから 1 回のみの実施となりました。

（３）新規利用者開拓事業＜デイサービス＞

コロナ禍で中止していた外出（花見、買い物）を再開するなどレクリエーションの充実に努めたほか、豊野ふれあい祭りでチラシを配布してPRを行い、14 名の新規利用開始もあって稼働率は増加しました。

（４）「その人らしい生活」実現事業＜グループホーム＞

訪問看護ステーションに依頼して看取りの勉強会を実施。2 月の施設内看取りの際には、勉強会での知識を生かし職員チームが一丸となり、利用者・家族の想いをくみ取りながら、看取り対応することができました。

（５）多職種連携による業務効率化事業＜居宅介護支援事業所＞

医師から情報共有依頼がなく、長野市多職種連携情報共有システム（バイタルリンク）の利用はありませんでした。

4 管理業務

(1) 施設運営

- ・ 業務継続計画（BCP）に基づき、感染症対策シミュレーション訓練（6/25）、感染症研修会（10/23）、防災訓練3回（6/24, 10/9, 2/19）実施しました。
- ・ 令和6年2月に発生した高齢者虐待事案の再発防止に施設全体で取り組みました。各サービスで年2回の職員研修を行い、職員一人ひとりの意識向上を図るとともに、日頃から職員間で不適切ケアがないかを確認し合う体制としました。
- ・ ヒヤリハット事故報告書の書き方や報告の仕方を勉強会で学ぶことができましたが、同じような事案が発生している現状があります。今後、再発防止のための対策をしっかりと検討していきます。
- ・ 実習担当者を増員し、実習生のケアをより丁寧に対応できるようになりました。
- ・ 各種研修への参加を促し、介護職員としての意識向上や知識技術のブラッシュアップを図りました。また、参加した研修の伝達研修や復命書にて他の職員に周知・共有し、職員全体の資質向上を図りました。
- ・ 利用者急変時の入院等対応に加えて、感染症の対応に関しても連携協力体制を構築するため、協力医療機関との間で協定内容の見直し協議を行い、協定書を締結しました。
- ・ 10月28日、水内荘サービス管理責任者を講師に迎え「障がい者の特性および対応」に関する研修を行い、障がい特性を考慮した関わり方を学びました。また、長野ブロック研修会にて、実技を交えて介護技術の発表を行いました。

(2) 公益的取り組み、地域貢献活動等

- ・ 豊野東小学校4年生と3回の交流会を行い、認知症サポーター講座は11月実施。認知症について理解を深めました。（ファミリー）
- ・ 11月の豊野まつりにて「健康チェック」コーナーを担当。看護師も参加し地域住民の方と交流を図りました。その際、利用者が制作した貼り絵作品も展示し施設の理解促進に努めました。（ハイツ）
- ・ 地域の夏まつりに職員有志が踊り連として参加したほか、清掃ボランティアの協力も行いました。
- ・ 地域のボランティアグループにはオカリナ演奏や読み聞かせ、外出の際のお手伝いなど、定期的にお越しいただき利用者も楽しみにしています。
- ・ 豊野中学校生徒会の皆さんが4回来所され、七夕の飾りつけ、清掃活動、施設外周の散歩、風船バレーで利用者と交流し、有意義な時間を過ごすことができました。また、豊野高等専修学校の生徒の職業体験も受け入れました。
- ・ 地区の住民自治協議会が主催する認知症カフェ「おれん家カフェ」の運営に協力し、参加する地域住民の方の送迎を毎月行いました。

(3) 修繕、改修実績（100万円以上）

- ・ 老朽化した大型洗濯脱水機を更新しました。（2,068千円）
- ・ 泉平ファミリーリビングの天井埋込パッケージエアコンが故障したため、更新しました。（1,082千円）